

2年次（2020年12月～2021年11月）
東北大学教育学研究科寄付研究
韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業
大学院生研究奨学生 学内募集要項

令和2年12月1日
東北大学教育学研究科寄付研究
海外韓国学萌芽型育成事業

趣旨

東北大学教育学研究科では、令和元年（2019年）に寄付研究として、韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業を始めました。事業の一環として、人文社会科学の分野において、「韓国研究（Korean Studies）」を専攻する大学院生を対象に、下記のとおり、2年次（2020年12月～2021年11月）「韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業研究奨学生」の募集を行います。応募を希望する学生は、下記の要領にしたがい、申請を行ってください。

記

1 申請資格

- 東北大学大学院の修士・博士正規課程に在籍する者で、人文社会科学分野における韓国研究（領域としての韓国ではなく、広く韓国の文化、教育、思想、歴史、社会、政治・経済等に関わる研究を含む）を行う者。
- 休学者を除く。休学、退学すると受給資格を失うこととなります。やむを得ない事情で休学、退学する場合には、奨励費の返還を求めることがあります。
- 韓国国際交流財団（KF）奨学金の受給者を除く。
- 博士課程に関しては、2021年3月までに成果を報告できる研究計画を優先する。

2 給付期間及び金額

- 給付期間：2020年12月～2021年11月の間に使用すること。
- 給付額：研究計画に応じて研究遂行に必要な金額であり、一人当たりの上限を20万円とする。

3 支援対象

- 国内外の資料調査や研究論文作成・発表など、具体的な研究計画に対する研究支援のために支出するものとする。

4 受給者の義務

- 2021年3月までに研究成果を著作物または口頭発表で公表することがのぞましい。
- 助成を受けた者は、刊行される著作物や口頭発表論文などの印刷物に、本事業の助成を受けたことを規定の書式によって明記すること。
- 2021年3月までに、指定の形式の「研究活動報告書」および「予算執行報告書」を提出すること。
- 「東北大学教育学研究科寄付研究 韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業—日本東北地域内韓国学基盤助成」が主催する活動に積極的に貢献すること。

5 募集人数

- 修士課程 若干名
- 博士課程 若干名

6 申請方法

- 申請書要請（メールにて）
 - 件名「大学院生研究奨学生申請書要請」
 - メールアドレス kankokugaku814@gmail.com
- 提出書類一式を以下の住所に郵送すること。
 - 〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 27-1 東北大学教育学研究科 李仁子研究室気付「海外韓国学萌芽型育成事業団」御中

*修士課程応募者は「修士課程応募」、博士課程応募者は「博士課程応募」とそれぞれ 封書に明記すること。

7 スケジュール

- 2020年12月15日（火）締め切り。郵送必着。
- 12月中旬までに選考結果を採択者に通知する。

8 提出書類

- ① 応募申請書 [\(様式1\)](#)
- ② 成績証明書

- 修士課程在籍者：学部および修士の成績証明書一部
- 博士課程在籍者：修士および博士の成績証明書一部
- ③ 研究計画書（奨学金の使途を研究計画と関連させて位置づける）
 - 修士課程在籍者：研究計画における具体的な使途・金額と修士論文との関係について（1,000 字以内）
 - 博士課程在籍者：研究計画における具体的な使途・金額と博士論文との関係について（2,000 字以内）
- ④ 業績一覧表（様式自由）

9 選考方法

- 書類審査によって事業団が決定するが、場合によっては面接を行う。

10 問い合わせ先

東北大学教育学研究科 寄付研究

韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業団 団長 李仁子

inja.lee.d1@tohoku.ac.jp